令和５年度

チーム鶴谷

自主　　共生　　創造

令和５年８月２５日
仙台市立鶴谷中学校
学校だより第５号（８月号）
文責　教頭　舟岡

http://www.sendai-c.ed.jp/~turujhs

結束　誰かのために　～支える力になる～

夏休みに実施しました教育相談では，暑い中来校いただきありがとうございました。面談では，お子さんの目標をともに確認する良い時間となりました。今後は生徒一人一人の目標実現のために，夏休み明けの学校生活を支えていきたいと思います。これからも地域や保護者の皆様に支えられながら，生徒たちが一歩一歩目標に向かって進んでいけるように教職員一丸となって取り組んでいきたいと思います。**８月の花は「朝顔」**を選びました。**朝顔の花言葉は「結束・支え」です。**これからもいろいろな場面でチームとして結束し，成長していけるように，我々も支えていきたいと思います。

＜仲間を支える＝つなぐ絆＞

この夏休みに仙台市駅伝大会に向けた練習を実施しました。参加希望した生徒たちは、暑さ対策を施しながらの練習に熱心に取り組んでいました。８月 21 日の激励会では、代表生徒が「駅伝は心と絆をつなぐ競技であり、炎天下の中でも声を掛け合い、励まし合いながら取り組んだ練習の成果を８月 31 日の大会で発揮したい」と堂々と発表しました。この夏の成果をぜひ本番で発揮してほしいと思います。また、この夏休みは中総体の県大会、東北大会が行われました。駅伝同様に炎天下の中、団体競技は互いを支え合い、個人競技は仲間の声援を受けた練習を経て大会に臨みました。どの競技も仙台市の代表として県大会を堂々と戦い果敢に勝負しました。

男子テニス部　個人Ｔ・Ｕペア１回戦２－４敗退　団体１回戦２－１勝利　２回戦１－２惜敗
女子テニス部　個人Ｈ・Ａペア１回戦０－４敗退　団体１回戦１－２敗退
バドミントン部　個人Ｋ・Ｓ　１回戦２－０勝利　　２回戦０－２敗退
柔道部　Ｓ・Ａ　準優勝（東北大会出場　１回戦　優勢負けで敗退）
水泳部　Ｓ・Ｋ100ｍ平泳ぎ６位　200Ｍ平泳ぎ４位（東北大会出場　100ｍ17 位　200ｍ11 位）
＊外部でアーチェーリー　Ａ・Ｙ　全日本奨学生中学生選手権大会　リカーブ部門　３位

＜地域を支える＝チーム　ニコ鶴　プロジェクト＞

６月号でお伝えしたように生徒による地域貢献活動「チーム　ニコ鶴　プロジェクト」が今年度発足いたしました。そして７月 18 日の創立 50 周年式典で、改めて鶴ヶ谷地域の歴史と魅力について確認してきました。今後は同じ地域にある仙台三高の生徒とともに，鶴ヶ谷地域の魅力を考え合うワークショップを開催する予定です。内容は，グループごとに鶴ヶ谷地域の魅力あるスポットについて情報を出し合い，それをどのように発信していくか意見交換をするものです。このワークショップは昨年も実施され、地域の方や高校生を交えた意見交換では中学生も積極的に参加していました。今年度は 10 月 22 日（日）を予定しております。生徒会執行部を中心に参加ボランティアを今後募る予定です。

＜生徒の活動を支える＞

夏休み明けの８月２１日から新たに学校を支えていただくメンバーが増えました。一人はＡＬＴのメフール先生です。７月で退職いたしましたトラ先生の後任として英語の授業を支えていただきます。また、仙台市教育委員会からスクールサポーター２名に生徒の学習活動を支えていただくことになりました。主に個別対応が必要な生徒への声掛けやフォローをしていただいております。今後もより多くの目で子どもたちを見守り、安心・安全を確保しながら生徒の活動を支えていきたいと思います。

＜地域・保護者の方々の支え＞

地域の皆様にも生徒の活動を支えていただいております。市民センターの職員の皆様には１２月９日（土）に鶴ヶ谷市民センターと連携し実施される**地域の魅力発信企画「チーム　ニコ鶴　プロジェクト」**に向けて指導いただきました。この夏休みには鶴ヶ谷地域の魅力を水彩画で表現するための講座を開いていただき、参加を希望した生徒を対象に４日間にわたり講義をしていただきました。このプロジェクトは昨年度の「つるっこ画樹園」をさらにパワーアップしたプロジェクトです。絵画だけでなく、地域の魅力を様々な角度から発信するため生徒が企画したプロジェクトです。詳細については今後もお知らせしていきますので、当日はぜひ多くの皆様に参観いただきたいと思います。

また、学校支援地域本部のスーパーバイザーさんには２学年で実施する「職場体験」について支えていただいております。昨年度から復活した職場体験を今年度も昨年同様に実施できるように依頼したり、「少しでも多くの職種を体験してほしい」との思いから、新たな体験先を開拓いただいたりしております。

９月５日からは、各学年で**「プチレスキュー」という防災教育**が実施されます。昨年度までは主に座学で防災について学んできましたが、今年度からは中学生が実際に地域の助けになるために専門家から指導を受け、それを地域防災訓練の時に地域の皆様に中学生が伝えるというものです。防災ということもあり、今年度から保護者の皆様にも参加いただく学年 PTA 行事ともなっております。お子様と防災・減災について考えるよい機会ともなりますので，ぜひ参加を検討ください。どうぞよろしくお願いします。

↑地域の魅力を絵画で表現する講座を企画

↑生徒 91 名分の職場体験を事業所へ依頼

↑体験重視のプチレスキューを企画

↑地域防災訓練での中学生の活躍を・・・

※第三者への公開・開示や不当な目的での使用，複写及び複製を禁じます。